

CIFER・コア 事業WGの進め方（案）

平成25年9月11日

項目	内容	関係者等
①検討事業テーマの選定	CIFER・コア企画部会（注参照）において、検討事業テーマを選定する。また、正会員はテーマを提案することができる。	CIFER・コア企画部会
②中核企業の選定	①の各テーマ毎に、ノウハウを有し、中核的に参加することが相応しい企業（複数可）をCIFER・コア企画部会で選定し、打診する。中核企業は正会員であることを原則とするが、会員以外でも必要不可欠な場合は参画を要請する。	CIFER・コア企画部会
③WG参画メンバーの募集	テーマ及び中核企業の情報を全正会員に提示し、参画メンバーを募る。併せて、賛助会員にも情報提供を行う。	CIFER・コア企画部会→正会員・賛助会員
④WGメンバーへの応募	WGへの参画を希望する正会員は、CIFER・コア事務局に申し込む。その際、参画動機、テーマに関する実績等を示す書面を提出する。但し、参加できるWGは3WGまでとし、複数の場合は優先順位を付すこととする。	正会員→CIFER・コア事務局
⑤参画メンバーの確定	応募企業については、企画部会で審査の上、決定し、応募企業へ通知する。また、WGには、CIFER・コア企画部会から少なくとも2名が参加する。なお、同一WGに集中する場合は、中核企業及びCIFER・コア企画部会で調整することがある。	CIFER・コア企画部会→正会員
⑥WGの運営	WGの運営は、参加企業とCIFER・コア事務局により、以下により進める。 ◇主担企業、副担企業を決定する。 ◇WGの運営の目標、組織体制、スケジュール等をまとめた「企画書」を作成し、事務局に提出する。その際、WGの目標が調査研究、技術開発、実証事業等のどのレベルであるかを示す。 ◇WGの運営において得られた成果（知的情報を含む）の取り扱いについても、協議を進めることとする。	WG参画企業 CIFER・コア事務局、
⑦参画メンバーの負担	WG参画企業は、企業間で調整の上、WG運営に伴う各種作業の他、現地実験等に要する経費についても、応分の負担を行う。	WG参画企業
⑧進捗状況等の報告、説明	WGの活動内容については、CIFER・コアが主催するセミナー等において、進捗状況等を報告、説明する。	WG参画企業
賛助会員のオブザーバー参加	賛助会員は、オブザーバーとして、WG会議等に参加することができる。但し、参加できるWGは1WGに限ることとする。なお、同一WGに集中する場合は、中核企業及びCIFER・コア企画部会で調整することがある。	賛助会員
関係行政機関等からの助言	WGでは、必要に応じ、関係行政機関、関係団体にCIFER・コア事務局を通じて助言を求めることができることとする。	WG主担企業

注) 企画部会：CIFER・コア運営・調整会議企画部会

大塚耕司 大阪府立大学大学院工学研究科教授（主査）
矢持 進 大阪市立大学大学院工学研究科教授
横山隆司 堺市参与
中西 敬 CIFER・コア特別研究員
藍 秀明 CIFER・コア特別研究員
久保忠義 CIFER・コア特別研究員